# 令和５年度（2023 年度）事業計画

一般社団法人石川県産業資源循環協会は、産業廃棄物の適正処理を基本に、産業廃棄物処理業界の振興に向け、人材育成や労働災害の防止、災害廃棄物処理支援等の取組みを継続し深化を図る。これにより地域の生活環境の保全並びに公衆衛生の向上を図る。

## １　適正処理推進事業

産業廃棄物の適正処理、資源循環等に関する調査研究、研修及び広報等の適正処理普及啓発事業を実施する。

（１）　産業廃棄物管理票頒布事業

産業廃棄物を排出する事業者及び処理業者に対して、社会的良識に沿った企業行動を行うよう指導しながら、産業廃棄物管理票の頒布を行う。

（２）　許可講習会開催協力

JW センターが実施する産業廃棄物処理業許可申請に係る講習会の実施に協力する。

産収（産業廃棄物収集運搬課程・新規）８月８日、２月８日
更収（特管含む収集運搬課程・更新）８月９日、８月 10 日、２月８日、２月９日
特収（特管管理産廃収集運搬課程・新規）８月 10 日
産処（産業廃棄物処分課程・新規）（収運同時受講）２月９日
特責（特管管理責任者）８月８日、８月９日　計 10 回開催

（３）　広報活動

・産業廃棄物に関する理解促進のため、「産業廃棄物を適正に処理しましょう」を発行し、会員企業、その他処理業者及び排出事業者に配布する。
・協会誌「産業資源循環エコライフ」を発行し、会員企業及び関係機関に配布する。
・講習会開催、行政・関係機関の動向等について Web サイトを利用して発信する。

（４）　災害廃棄物処理支援

大規模な自然災害が多発している現状に鑑み、災害廃棄物処理支援の強化を図る。

石川県内を三つの区域に分け、加賀地区・能登地区・金沢地区の会員企業と処理支援体制の見直しを図る。また、昨年夏に発生した加賀地方の水害に係る災害廃棄物処理支援について、行政を交えて「状況報告会」を実施する予定。

## 2　処理業者育成等事業

（1）　人材育成

廃棄物処理法に関する知識や行政の動向等を習得する各種講習会、研修会（会員限定）を石川県、金沢市から受託し、または補助事業として実施することにより、会員の資質の向上を図るとともに、資源循環型社会を理解し、産業廃棄物を適正に処理するための知識を習得した人材を育成する。

ア　適正処理推進講習会

小松・金沢・輪島の三会場に於いて、排出事業者及び処理業者向けに廃棄物処理法の基礎、行政の最新動向に関する講習会を開催する。

イ　循環産業育成セミナー

資源循環型社会の構築に貢献する事業の創出に関する排出事業者、産廃処理業者向けのセミナーを開催する。

ウ　適正処理推進研修会（会員限定）

会員企業の資質向上を図るため、会員向けの研修会を開催する。

・適正処理推進のための研修（石川県・金沢市）
・不当要求防止責任者講習会（石川県暴力追放運動推進センター）
・不適正処理事案の罰則・欠格要件についての研修（石川県警）

エ　労働安全衛生研修会（会員限定）

会員企業が安全な職場であるために「リスクアセスメント」を学ぶ研修会を開催する。

（2）　優良認定制度の普及促進

優良産廃処理業者認定制度の普及に努めるとともに、優良認定制度の一層の普及に向け、石川県・金沢市から関連するセミナーを受託し実施する。

ア　電子マニフェスト操作体験セミナー（石川県・金沢市委託事業）

電子マニフェストの普及を目的として操作体験セミナー

イ　情報開示に関するセミナー（石川県委託事業）

「産廃情報ネット」を活用して、企業情報を公表するまでのプロセスを学ぶセミナー

ウ　エコアクション 21 取得支援セミナー（石川県委託事業）

環境配慮基準の「エコアクション 21」を取得するために、エコアクション 21 審査人による短期集中型セミナー

エ　優良産廃処理業者活用推進事業（金沢市委託事業）

排出事業者が、廃棄物処理法及び優良産廃処理業者に関する知識を得る機会を提供することにより、法令順守の意識をたかめるとともに、排出事業者等が優良な産業廃棄物処理業者を選択できる環境を整えることをもって廃棄物適正処理を推進することを目的とする。

（3）　不法投棄対策事業

廃棄物の不法投棄を防止するためのキャンペーン活動等により適正処理に関する広報、啓発活動を実施する。

（4）　環境修復基金運営事業

環境修復基金事業対象箇所の現状を把握するため現地確認等の調査を実施し、将来の事業実施に備える。

（5）　産業廃棄物収集運搬車両表示ステッカー頒布事業

（6）　顕彰当事業

協会並びに業界の発展に功績のあった会員及び会員企業の産廃業務従事者を表彰し、顕彰する。

（7）　全産連連携事業

公益社団法人全国産業資源循環連合会が実施する諸事業に参加する。

## 3　福利厚生事業

（1）　廃棄物と環境を考える全国大会（東京開催）

新型コロナ感染症の影響で、暫くの間、協会員の交流を中止していたことから、令和5年度は視察旅行を兼ねて全国大会へ参加する。

（2）　青年部会の活動を支援するため、支援金を交付する。

## 4　その他の事業　（組織活動の強化）

（1）　賛助会員の自社商品を、当協会会員に対して宣伝ができる機会を提供する。
（2）　一般社団法人石川県産業資源循環協会 法人化30周年式典を執り行う。
（3）　公益財団法人石川県暴力追放運動推進センターに加入する。